

福岡の“いま”を伝える地域経済情報誌

12 2012  
月号

# ふくおか経済

FUKUKEI

## 特集

福岡からアジアへ  
福岡ブランド農林・畜産物  
健康食品企業

新任トップインタビュー  
あなぶき興産九州

## 創業物語

筒井勝美  
英進館 館長・会長

表紙の人

関文彦 関家具社長

設立30周年 活躍の舞台を世界に



# 「選ばれる」福岡

## 県外企業の福岡進出

ポーツはヨガ・ピラティスの13%、娯楽・鑑賞は映画14.4%、文化・教養は読書14.4%に對するニーズが高い。また、新たな余暇活動のキーワードとして「交流」、「向学」、「健

教育・医療福祉

## 福岡市の建設会社を子会社化

### SCホールディングス

個別指導塾の展開、オフィスや店舗の内装・設計などのグループ4社の持株会社であるSCホールディングス(福岡市博多区店屋町、吉田知明社長)は9月25日、建設業の大祥建設(福岡市博多区諸岡3丁目)の全株式を取得し、完全子会社化した。

子会社である(株)店舗開発マネジメントでは、これまで個別指導塾の新規出店や移転の際の内装工事を手がけコストダウンとスピードアップを図ってきた。また、自社物件以外にも飲食店や銀行などの工事も受注しており、今回のM&Aによる建設業への参入で事業の幅を拡大、さらなる営業力の強化を図る。同社では「今回のM&Aで、塾

康」が挙げられている。調査レポートは全28ページで、同社では社員派遣による同調査結果レポートの説明も実施している。

を建設するという部分から自社で可能となり、これまで空きテナントがなくて開校できなかった地域への進出もできる。教育、内装、建築に関連する事業で、良い話があれば今後のM&Aも考えている」と話している。

大祥建設は1927年4月創業、47年3月設立、資本金2000万円。

同社は2001年1月創業、02年1月設立、資本金3000万円、従業員数193人。売上高28億円。

就活生向けに無料セミナー

### 英進館

総合学習塾の英進館(福岡市中央区今泉1丁目、筒井俊英

社長)は、2014年に一般企業への入社を目指す学生を対象に「就活セミナー」を始めた。

総合教育事業の一環として、学生の就職活動を支援するとともに自社での人材獲得も目指す。これまで関東エリアで実施して延べ10万人の参加があったが、九州では初めての開催。場所は同社天神本館、受講料は無料。スケジュールは10月から「就活の始め方セミナー」を、11月から「伸びる企業の選び方セミナー」と「SPI(総合適性検査)完全攻略セミナー」を、12月から「最強の面接突破セミナー」をそれぞれ複数回開催。

同社では「本当に生きたい企業に内定をもらいたい。就活で成長してみたい。内定をもらえない状態で苦しみたくな。という学生に参加してほしい」と話している。

市民参加で綿花の収穫祭

### 福岡大学など3大学携推進会議

福岡大学、香蘭女子短期大学、日本赤十字九州国際看護大学の3大学携推進会議は10月27日、市民が参加して福岡市西部

汚水処理場敷地内今津埋立跡地(福岡市西区今津)で、「綿花大作戦・収穫祭2012」を開いた。

環境貢献活動の一環で、使用済み紙おむつから分別された低質パルプを土壌改良剤の助剤として活用することで綿花を栽培し使用済み紙おむつの有効活用を図る。当日は、野外綿花畑での植物観察や成長調査を通して植物光合成の「しくみ」を体験。また種に実った3種類(赤、緑、茶)の色つき綿花の綿を収穫し、参加者には収穫した綿の実をプレゼントした。

管理栄養士合格者は全国最多

### 中村学園大学

中村学園大学(福岡市城南区別府5丁目、藤本淳学長)は、2012年度の管理栄養士国家試験に228人が合格し、大学新卒の合格者で全国トップとった。

3月18日の国家試験では、昨年度に続き同大栄養科学部の今春卒業生全員235人が受験。合格率は97%で、3年連続で90%の上台に乗った。昨年度の合格率は92.1%で、西日

本トップの211人が合格。全国では2番目だったが、今年度は全国一の合格者となった。

本年度の国家試験では全国2万1268人が受験し、1万480人が合格した。合格率は49・3%。このうち大学などの管理栄養士養成課程の新卒受験者は7946人で、合格者は7277人。合格率は91・6%。既卒は2445人中712人の合格で、合格率は29・1%だった。また、栄養士養成課程（既卒）では1万877人中2491人が合格し、22・9%の合格率だった。

## 取引先持株会を設立

**ウチヤマホールディングス**  
介護事業の株式会社わやか倶楽部、カラオケ、飲食事業の株式会社ボナーなどの持株会社の株式会社ウチヤマホールディングス（北九州市小倉北区熊本2丁目、内山文治社長）は9月14日、取引先持株会を設立した。

取引先企業が株式を継続して安定購入することで、取引関係を強化し、企業価値の増大を図る。名称は「ウチヤマホールディ

ングス持株会」で、理事長はセントラル会計事務所の古賀正邦氏。入会資格は同社と継続的に取引関係のある企業、および個人事業主が対象。拠出金は毎月1口1万円の上限99口までとし、毎月の拠出金で同社の株式を買い付ける。

同社では「取引先の企業と緊密な関係を築き、連携を一層強化したい」と話している。

## 県内12カ所の事業所開設へ

### アスパル

訪問介護、居宅介護支援などを手掛ける株式会社アスパル（福岡市中央区薬院1丁目、時枝優社長）は2014年度までに、県内に12カ所の訪問介護・居宅介護支援事業所を開設する。

計画では11月1日に開設した「アスパルケアセンター大野城」（大野城市仲畑2丁目）を皮切りに、12年度は福岡市城南区、同市西区で3カ所、13年度は春日市、福岡市南区、同市東区で3カ所、14年度はさらに県内6カ所で開設する。以降は年間15〜25カ所のペースで開設していき、7年間で九州

100拠点体制の確立を目指す。後藤大祐開設準備室長は「近隣医療機関などの連携を図り、将来的にはサービス付き高齢者住宅の運営などにも取り組んでいきたい」と話している。

同社は2012年8月設立、資本金600万円、決算期は7月。

時枝社長は北九州市出身、1939年10月18日生まれ、73歳、福岡大学商学部卒。ニチイ学館の九州支社長、そのグループ企業・ホスピカの社長などを務めた。趣味はそば屋めぐり。

## 太宰府市にデイサービス開設

### ユーコネクト

医師や看護師の人材紹介、医療機関の採用コンサルティング業のユーコネクト株式会社（福岡市中央区天神1丁目、佐藤賢吾社長）は1月4日、太宰府市通古賀3丁目にリハビリに特化した通所介護施設「次世代型デイサービス ユーフィット」を開設する。人材サービスに次ぐ事業として、医療機関とのネットワークを生かし介護事業に参入するも

の。FC（フランチャイズ）展開も視野に入れ、3年以内に福岡県内でデイサービス5拠点体制を目指す。

場所は西鉄大牟田線都府楼前駅南側のサンシティ第3ビル1階。床面積は約175㎡。主に要支援認定者を対象とし、介護予防と自立支援を目的に1日3時間程度の運動やリハビリプログラムを提供し、身体機能の維持向上や老化防止を図る。施設には歩行訓練機やエアロバイク、足の血行を良くするリラクゼーション機器などを備える機能訓練室、静養室（ベッド2台）、相談室に加え、入会者以外も利用できる談話室を設ける。スタッフは看護師や介護職員を含め4人程度が常駐する。営業時間は午前8時半から午後5時半。午前と午後の2部制で収容人数は1部15人まで。営業時間以降は、会社員などの女性専用のフィットネスジムとしての活用を検討している。

佐藤社長は「地域の高齢者が集まるコミュニティのような施設を目指したい。FC展開では業種を問わず介護事業に関心があ